

だんまり

くらべ



ある所に、

お餅の大好きなお爺さんとお婆さんがいました。

ある晩、

隣の家からお餅を七つ貰いました。

「いやあ、

柔らかくておいしいね。」

「搗きたてですからね。」

と、話しながら、

一つずつ食べました。

貰う
搗く

お餅

座布団

あまりにもおいしいので、
二人は我慢できなくなつて、
もう一つずつ食べました。

残り三つになつたお餅を見つめながら、
お爺さんが言いました。

「柔らかくておいしいうちに、
食べたほうが良さそうだな。」
「そうですね。」
二人は、もう一つずつ食べました。

残ったお餅は一つだけになりました。

